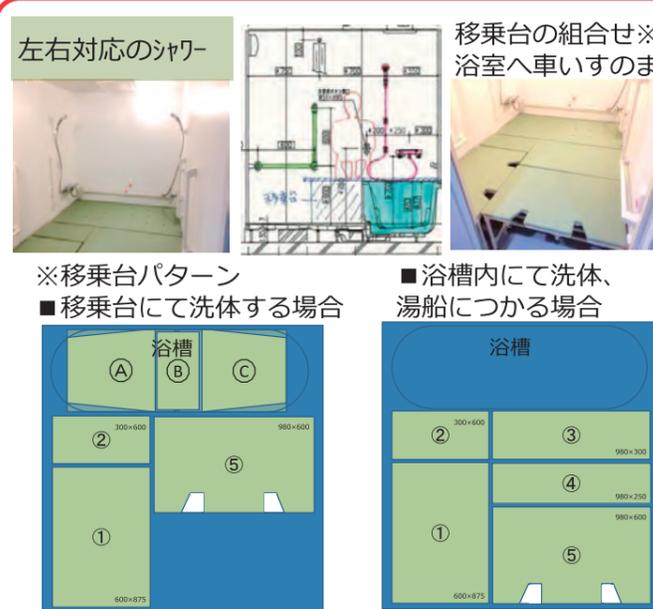
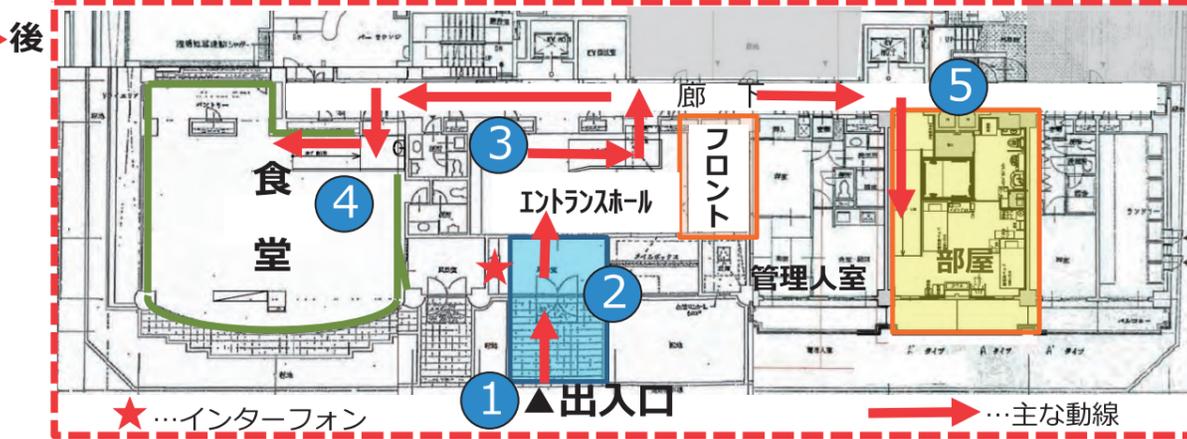


独身寮の一部を身障者向けの宿泊施設に改修した計画である。既存の2つの個室をツインルームとし、スロープの勾配、ベッドの配置、シャワールームの移乗台の配置等の改修を行っている。利用者の身体状況に柔軟な対応を可能とする、きめ細かな配慮が秀逸である。

リフォーム前後の写真



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

車いす利用者にとって出張先で自らの身体状況に合った快適な施設を確保することは難しい。バリアフリー化ホテルはあるが、利用者目線のきめ細かい配慮がされた施設は少ない。そこで羽田空港から近い蒲田の会社独身寮施設の一部を車いす利用者用施設にリフォームすることとした。基本計画としては、個室2室をつなぎツインにし、各段差解消としてスロープをつくることだったが、通り一辺倒なバリアフリー化対応でなく、利用者毎の身体状況、ニーズに柔軟に対応できる

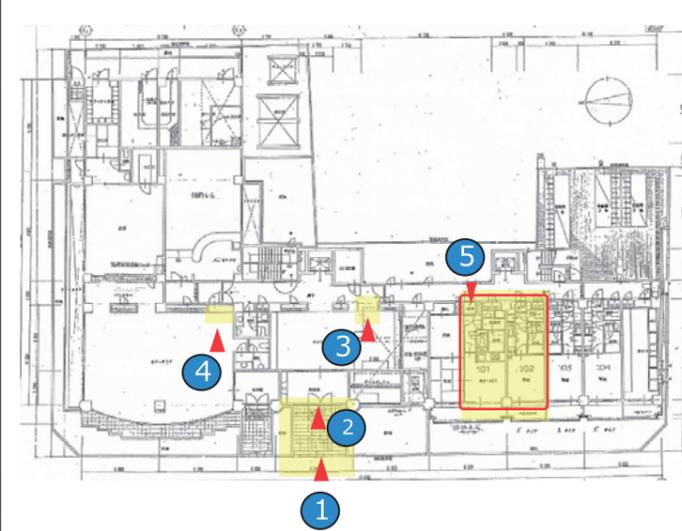
施設を目指し、利用者へのヒアリングや住居の視察などを丁寧に行った。その結果、車乗り入れの正面玄関前の歩道の切下げ、スロープは1/20以下、ベッドを体勢調整の為に壁面に接する特異な配置、バスルームは身体状況に合わせてシャワーを左右2ヶ所に設け、移乗台(すのこ)もパターン変更により利用者に合わせて設えにすることが可能、非常呼出ボタンの適所配置等、一般的なバリアフリー化施設を超えた今後のケーススタディとなりうる施設を実現した。

性能向上の特性
バリアフリー化(健康者~あらゆる車いす利用者の全員が困らないものづくり)

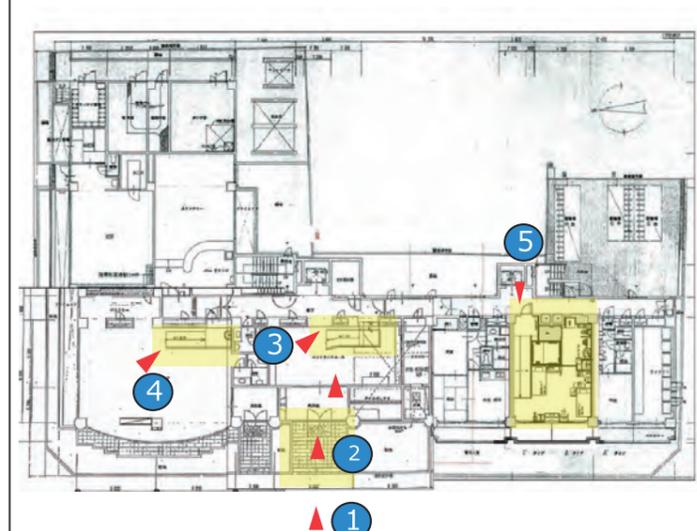
特に配慮した事項
スロープの勾配(1/12以下という規定値ではNG)、ベッドの配置(介護に頼らない)、浴室移乗台制作

所在地	東京都大田区	新築竣工年	1990年	築後年数	27年	施工期間	90日間
該当工事床面積	80.4㎡	総工事床面積	216㎡	該当部分工事費	2580万円	総工事費	2780万円
居住者構成	65歳以上:0人 / 15~64歳:80人 / 15歳未満:0人						

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位: ■居室/ □台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ ■階段/ ■玄関/ ■エレベーター/ ■マシヨ共用部分/ ■その他